



# 「東証 Tdex+」

## 注文方法 & ルール変更

**TOPIX先物・ミニTOPIX先物・東証REIT指数先物**  
**TOPIX CORE30先物・有価証券オプション**



東証Tdex+稼動に伴う東証デリバティブ商品の  
制度変更のポイントの内、特に注意が必要な  
点についてわかりやすくご説明します。

また、日経225先物・オプション取引などの大  
証商品についても一部変更点、注文方法の新  
設がございますのでご参照ください。



- 3ページ ルールも変わる東証「Tdex+」
- 4ページ マッチングルールの変更
- 5ページ 取引時間の変更
- 6ページ 注文方法の変更～執行数量条件
- 7ページ 日通し注文(日中とイブニング・セッションの連携)
- 8ページ 注文方法の変更～指値注文
- 9ページ 注文方法の変更～成行注文
- 10ページ 注文方法の新設～引指【オリジナル】
- 11ページ 注文方法の新設～引け前訂正指値【オリジナル】
- 12ページ 注文方法の変更～逆指値・W指値
- 13ページ 注文方法の変更～±指値・トレーリングストップ
- 14ページ 注文方法の変更～時間指定注文①
- 15ページ 注文方法の変更～時間指定注文②
- 16ページ 注文方法の変更～Uターン注文①
- 17ページ 注文方法の変更～Uターン注文②
- 18ページ 注文方法の新設～Uターン注文③【オリジナル】
- 19ページ 関連リンク



先物オプション取引には、「kabuステーション」の超速化したスピードと豊富な発注機能がオススメ!



# ルールも変わる東証「Tdex+」

東証デリバティブシステム「Tdex+」の稼働により取引制度／ルールも一部変更されます。取引時間や「成行」「指値」等のご注文自体も変わりますので、TOPIX等の東証デリバティブ商品をお取引の際には十分ご注意ください。

## ●注文方法が変わります

従来の「成行」はなくなるため「Tdex+」では注文方法が変わります。成行(MO)／指値(LO)の注文方法と、IC／CVという執行数量条件を組み合わせで指定します。

※未執行残注文は自動的に取消されます。

※取引開始前の成行(MO)発注は不可となります。

→詳細は6ページから

## ●取引時間が変わります

昼休みの短縮に伴い、前場終了時刻を11:35まで、後場開始時刻を11:45からとなります。有価証券オプションについては現物株にあわせて、前場取引終了時刻を11:30までとします。

※ザラバ終了後に一定時間の注文受付時間を経て、引けの板寄せを行なうクロージング・オークションを導入します。

→詳細は5ページから

金融商品取引所への取次処理速度(板乗り速度)が1秒(1000ミリ秒)を超過した場合の手数料は無料となる「1秒保証」の対象に、東証デリバティブ商品が加わります。(個別株オプション除く)

日中とイブニング・セッションを通して出せる「日通し」も選択できます。(市場選択)  
昼でも夜でもこの値段で買いたい/売りたいといったケースにご活用ください。

市場:	東京(日中)
	東京(日通し)
	東京(日中)
	東京(夕場)



# マッチングルールの変更

東証デリバティブシステム「Tdex+」の稼働により、日本独自の「同時呼値ルール」を廃止し、「板寄せ方式」による約定値段の決定方法を見直します。常に「価格優先・時間優先」での取引となります。

## ●同時呼値ルールの廃止

Tdex+での取引は、常に「価格優先・時間優先の原則」が適用され、同時呼値ルールは廃止されます。  
同ルールを適用している「ストップ配分ルール」も廃止されます。

## ●呼値可能値幅の導入

呼値可能値幅とは、直近の約定値段等から大幅に乖離する水準に発注された注文を受け付けないように設定された値幅のことをいいます。呼値可能値幅の導入に伴い、特別気配の表示は行ないません。

※ブレ・オープンは前日清算値から±75ポイント

※ザラハは直近の約定値段から±10ポイント

(値幅は価格水準により変化します、例示は価格水準が750pt～1,000ptの場合を想定したものです。)

※クロージングオークションは直近の基準となる値段から±10ポイント

呼値可能値幅の目的は、直近の約定値段から大幅に乖離する水準に発注された注文を受け付けないことで、(1)価格の急激な変動や、(2)誤注文が即時に約定されることを未然に防止することです。



## ●板寄せ方式による約定値段決定方法の見直し

立会開始時に有効な指値注文のみで付け合せを行ないます。

※取引所において寄付条件(指値、成行)、引け条件(指値、成行、不成)注文は、廃止となります。

板寄せ時には成行注文は発注ができないことにより、従来通りの注文については、制限がかかります。カブドットコム証券独自の代替方法をご用意しています。

→詳細は10ページから



# 取引時間の変更

前場終了時刻が11:35まで、後場開始時刻が11:45となります。

※現物・信用取引の前場取引時間が9:00～11:30に延長されます。

日中(前場)	8:00～9:00	前場注文受付	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 9:00=板寄せ方式によるマッチングを行う	取引日	
	9:00～11:30	前場立会(ザラバ)	現行と同じザラバ方式による取引が原則		
	11:30～11:35	前場クロージング	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 11:35=板寄せ方式によるマッチングを行う ※5分間注文を受け付けて板寄せ方式によるマッチングを行います。		
日中(後場)	11:40～11:45	後場注文受付	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 11:45=板寄せ方式によるマッチングを行う		
	11:45～15:10	後場立会(ザラバ)	現行と同じザラバ方式による取引が原則		
	15:10～15:15	後場クロージング	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 15:15=板寄せ方式によるマッチングを行う ※5分間注文を受け付けて板寄せ方式によるマッチングを行います。		
イブニングセッション	16:15～16:30	夕場注文受付	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 16:00=板寄せ方式によるマッチングを行う		翌取引日
	16:30～23:25	夕場立会(ザラバ)	現行と同じザラバ方式による取引が原則		
	23:25～23:30	夕場クロージング	注文のみを受け付けてマッチングを行わない 23:30=板寄せ方式によるマッチングを行う。 ※5分間注文を受け付けて板寄せ方式によるマッチングを行います。		

取引時間の最初と最後に注文だけを受け付ける時間を別に設けて最初と最後の取引を行う、というのがプレ・オープニングとプレ・クロージング。  
従来の寄付と引けの代わりというわけです。お取引の影響としては「寄付」「引け」「不成」の注文方法が無くなります。  
当社では「不成」の代わりに「引け前訂正指値」というオリジナル自動売買を新たに提供します。→ 詳細は10ページ  
※有価証券オプションに関しては9:00～11:30、12:30～15:10が取引時間となります。

# 注文方法の変更～執行数量条件

従来の「成行」はなくなるため「Tdex+」では注文方法が変わります。成行(MO)／指値(L0)の注文方法と、IC／CVという執行数量条件を組み合わせで指定します。

## ●執行数量条件

まずはこちらの発注画面の抜粋をご覧ください。指値や成行の後ろに「条件なし」、「IC」、「CV」を選択する形になっています。これが今回新たに加わる「**執行数量条件**」というものです。

執行条件	<input type="radio"/> 指値 IC	<input type="text"/>	P	(制限値幅: 687.00P～987.00P)
	<input type="radio"/> 成行 CV			

※画面は開発中のもので変更する場合があります。

以下の表が執行条件及び、執行数量条件の概要です。

執行条件	執行数量条件		内容
指値	条件なし	—	即時約定できる数量を全て執行後、未執行数量は板上に残ります。 ※従来の指値と同じの注文形態です。
	IC	残数量取消条件 (Immediate or Cancel = Fill And Kill)	即時約定できる数量を全て消化したら、残数量は自動的に取消されます。
	CV	全量執行条件 (Complete Volume = Fill Or Kill)	注文発注時に板状況をチェックし、全数量が約定可能な場合は全量執行され、全量執行できる板状況でなかった場合は注文は受け付けません。
成行	条件なし	—	即時約定できる数量をすべて消化したら、残数量は自動的に取消されます。(ICと同様)
	CV	全量執行条件 (Complete Volume = Fill Or Kill)	注文発注時に板状況をチェックし、全数量が約定可能な場合は全量執行され、全量執行できる板状況でなかった場合は注文は受け付けません。

ちなみに、東証の「IC」は、大証の「FAK」、東証の「CV」は、大証の「FOK」と同義です。東証の指値(条件なし)は、大証の「指値(FAS)」と同様の条件となります。



# 日通し注文(日中とイブニング・セッションの連携)

東証デリバティブシステム「Tdex+」の稼働により、日中取引とイブニング・セッションに継続して注文する「日通し注文」に対応しました。

## ●日通し注文に対応

発注時の市場として「東京(日通し)」をご選択いただくと、日中に約定しなかった注文はイブニング・セッションに引き継がれます。

※執行数量条件が「条件なし」の場合のみ「日通し」注文が可能です。  
(成行(MO)は「日通し」注文はできません。)

The screenshot shows the trading interface with the 'お取引' (Trading) tab selected. Under '先物' (Futures), the '新規建玉' (New Order) button is active. The market selection dropdown is open, showing '東京(日通し)' selected and circled in blue. Below the dropdown, there are fields for '先物新規建玉可能額', '売買' (Buy/Sell), '数量' (Quantity), and '指値' (Limit Price).

市場の選択で「東京(日通し)」「東京(日中)」「東京(夕場)」をお選びいただくことで発注先が変わります。「東京(日通し)」を選べば日中とイブニング・セッション通しての発注が可能です。

※画面は開発中のもので変更する場合があります。

最大3週間先までの出合注文も可能です。



# 注文方法の変更～指値注文

指値注文は「指値(条件なし)」で従来同様の指値注文が可能です。「条件なし」、「IC」、「CV」の執行数量条件とカブドットコム証券独自の執行条件「引指」の4つの条件を選択できます。特に条件を付ける必要がなければ「指値(条件なし)」で良いので実はそんなに難しくありません。

## ●指値

「指値(条件なし)」を選べば従来の指値注文と同じですので、特に必要がなければこれを選べば混乱せず従来通りの指値注文が行えます。

**指値「条件なし」**

従来の指値と同等。未約定分は板に残ります。

**指値「IC」**

未約定分は板に残らず失効する指値注文。

**指値「CV」**

全数量が直ちに約定しない場合はキャンセルされる指値注文。

**指値「引指」**

クロー징・オークション(日中、夕場)になったら指値注文を発注するカブドットコム証券独自の執行条件です。

→詳細は10ページから

★この板の状態で各種発注を行った場合の基本例

売	価格	買
	751.50	
6	751.00	
3	750.50	
4	750.00	
	749.50	5
	749.00	7
	748.50	2
	748.00	

(例1) 指値「条件なし」で、750.00円で10枚の買い注文  
→750.00Pで4枚約定、750.00円に6枚買い板残る。

(例2) 指値「条件IC」で、750.00円で10枚の買い注文  
→750.00Pで4枚約定、残り6枚は板に残らず失効。

(例3) 指値「条件CV」で、750.00円で10枚の買い注文  
→全数量約定できないので、すべて失効。

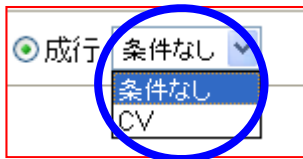
(例4) 指値「条件CV」で、751.00Pで10枚の買い注文  
→751.00P以下に売り物あるので、10枚全約定



# 注文方法の変更～成行注文

成行注文は、未約定分を板に残すことはできず失効するため、従来の成行注文とは異なります。また、板寄せ時含め全数量の約定が保証されているわけではありません。

## ●成行



成行注文には従来と同じ注文方法はありません。未約定分は板に残りません。目的に応じて類似する注文方法を選びましょう。  
**※成行はザラバ中のみご利用可能です。**

### 成行「条件なし」

未約定分は板に残らず失効する成行注文。

### 成行「CV」

全数量が直ちに約定しない場合はキャンセルされる成行注文。

※成行注文はどちらを選んでも未約定が板に残りません。

★この板の状態で各種発注を行った場合の基本例

売	価格	買
	751.50	
	751.00	
3	750.50	
4	750.00	
	749.50	5
	749.00	7
	748.50	2
	748.00	

(例1) 成行「条件なし」で、10枚の買い注文

→750.50Pまでで7枚約定、残り3枚は板に残らず失効。

(例2) 成行「条件なし」で、4枚の買い注文

→750.00Pで4枚全約定。

(例3) 成行「CV」で、10枚の買い注文

→全数量約定できないので、すべて失効。

(例4) 成行「CV」で、10枚の売り注文

→749.00P以上で、10枚全約定。



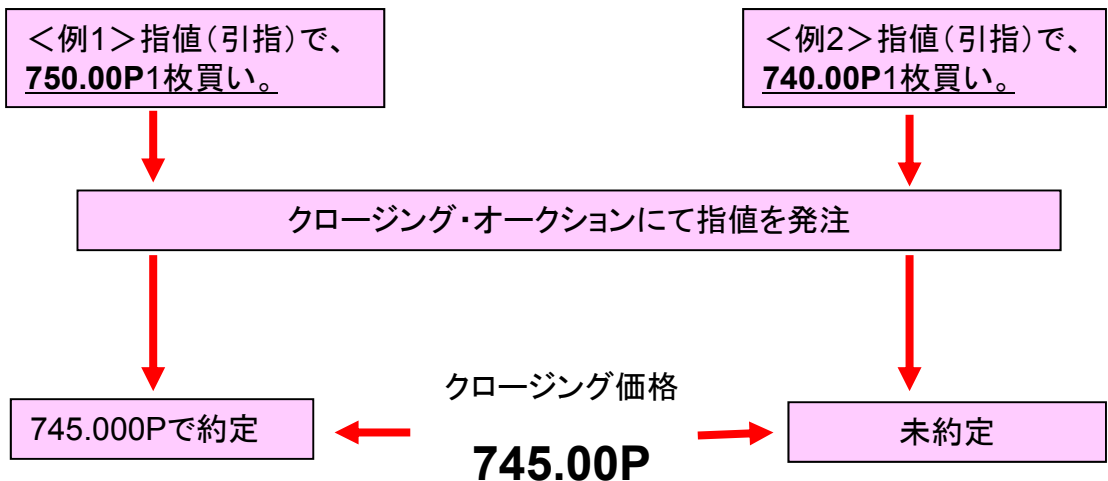
基本的には発注して即座に結果が出ますので、未約定分も約定させれば、売り板のある時に残りを再度発注することになります。板が薄い場合には注意が必要です。

# 注文方法の新設～引け注文の導入【オリジナル】

Tdex+では引け条件(指値、成行、不成)注文がなくなります。代替手段として、クロージング・オークションになったら指値注文を発注する当社独自の注文方法をご用意しました。約定しやすい指値価格を入力し、従来の「引成」注文の代用として活用できます。大証の日経225先物、オプション取引にもご利用できます。

## ●引指 NEW!

- ①指値(引指)を選択
- ②指値の価格を入力



引成のように使いたい場合は、指値(引指)に大きめ(小さめ)の値を設定し、約定する確率の高い指値にしましょう。「引成」が無くなって困った」という人がいれば、ぜひ教えてあげてください。

※クロージング・オークションの呼値可能値幅は基準価格±10ポイントです。値幅を広げすぎるとエラーとなるので注意が必要です。  
 ※基準価格はザラバ最終価格と異なる場合があります。



寄り(新規)と引け(返済)で取引を完結させる「オープン・クローズ」の売買が、「Uターン注文」+「指値(引指)」の組み合わせにより可能になりました。 →詳細は10ページから



# 注文方法の新設～引け前訂正指値【オリジナル】

引け条件(指値、成行、不成)注文が無くなる代替手段として、当社独自の注文方法をご用意しました。指値注文がザラバ中に約定しなかった場合、後場クロージングで自動的に指値を訂正してより約定しやすくするためにご利用いただけます。大証の日経225先物、オプション取引にもご利用できます。

## ●引け前訂正指値

NEW!

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ 時間指定注文 **引け前訂正指値**

① 指値(条件なし)を出して

② 約定しなかったらクロージング・オークションで

③ 指値を訂正する。  
ザラバ最終価格にプラスマイナスで指定するか、指値で指定するか選べます。

指値 745 P ▲ ▼

後場プレクロージングになったら

指値 ザラバ最終価格 + 10 P

指値 747.50 P ▲ ▼

<例1> 引け前訂正指値で、指値(条件なし)745.00P1枚買い。  
クロージング・オークションになったらザラバ最終価格+10Pに指値訂正。

<例2> 引け前訂正指値で、指値(条件なし)745.00P1枚買い。  
クロージング・オークションになったら指値747.50Pに訂正。



不成のように使いたい場合は、ザラバ最終値から上下に乖離した価格を設定し、約定する確率の高い指値に訂正しましょう。「不成が無くなって困った」という人がいれば、ぜひ教えてあげてください。

※クロージング・オークションの呼値可能値幅は基準価格±10ポイントです。値幅を広げすぎるとエラーとなるので注意が必要です。

※基準価格はザラバ最終価格と異なる場合があります。



# 注文方法の変更～逆指値・W指値

弊社独自のリスク管理に役立つ自動売買ももちろんご利用いただけます。今回のルール変更に伴い設定方法等に変更がありますので、ここからのページでご確認ください。まずはリスク管理の定番、逆指値とW指値です。

## ●逆指値

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ 時間指値

①値段の条件を設定して

●逆指値

値段が 730 P 以下 になったら

②条件に合致したら発注する注文を、「成行」か「指値」を選び指定します。

○成行 ●指値 725 P

<例:現在値740.00P> 逆指値で、値段が730.00P以下になったら、指値725.00Pで売り注文を発注する注文。

## ●W指値

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ 時間指値

①指値を入力します。

●W指値

指値 750 P

②値段の条件を設定して

値段が 730 P 以下 になったら

③条件に合致したら訂正する値段を入力します。

指値 725 P

<例:現在値740.00P> W指値で、指値750.00Pの売り注文を発注し、値段が730.00P以下になったら、指値725.00Pで売り注文を発注する注文。

条件合致後の訂正内容は、指値FASの値段のみなので、約定の確率を高めたい場合は、条件とした値段より余裕を持った値段に訂正するとよいでしょう。

※呼値可能値幅は基準価格の±10ポイントです。値幅を広げすぎるとエラーになるので注意が必要です。

※基準価格は直近の値段と異なる場合があります。



# 注文方法の変更～ 土指値、トレーリングストップ注文

始値からの値動きに応じて発注する土指値、高値安値に応じて逆指値を自動修正するトレーリングストップは、素早く値動きに応じた発注をしたい先物・オプション取引のお客様に人気の高い自動売買です。

## ●土指値

自動売買

逆指値 W指値 **土指値** トレーリングストップ 時間指定注文 引

土指値

値段が始値 +  P 以上  にな

成行  指値 始値 +  P

①始値土の条件を設定して

②条件に合致したら発注する注文を、「成行」か「指値」を選び指定します。

<例>土指値で、値段が始値+2P以上になったら、始値+2.5Pの指値で買い注文を発注する注文。

例えば、始値が750.00Pなら、752.00Pになった時点で、752.5Pの買い注文が発注されます。

## ●トレーリングストップ

自動売買

逆指値 W指値 土指値 **トレーリングストップ** 時間指定注文 引

トレーリングストップ(自動修正付き逆指値)

買い 値段が安値+  P以上になったら

(※)発注時は現在安値(793.00P)からの逆指値

売り 値段が高値-  P以下になったら → 成行

(※)発注時は現在高値(807.00P)からの逆指値

①トレーリングストップの条件を設定します。条件合致時に発注される注文は成行のみ。

<例>トレーリングストップで、値段が高値-2.00P以下になったら、成行の売り注文を発注する注文。

この例では、発注時点では高値が807.00Pなので805.00P以下になれば成行FAKの売りが発注されます。もし高値が808.00Pになれば、806.00P。高値が810.00Pになれば808.00P、が成行を発注する条件となります。



# 注文方法の変更～時間指定注文①

「〇時〇分になったら」「〇分後になったら」といった時間を指定して発注/訂正/取消できる自動売買で、「時間指定指値・成行」、「時間指定取消付き指値」、「時間指定訂正付き指値」、「時間指定W指値」の4種類があります。

## ●時間指定注文

時間指定注文は当社独自の、時間を条件とするまったく新しい概念の自動売買です。「寄付いて5分後に出そう」とか「あと10分出してダメなら変更しよう」とかよくある行動を事前に設定できる優れものです。時間指定指値・成行は、いつでも発注可能ですが、その他はザラバの最初と最後に発注できない時間もあります。



### ・時間指定指値・成行

「〇時〇分になったら発注」と指定された時間に発注を行う自動売買

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ **時間指定注文** 引け前

指値・成行  取消付き指値  訂正付き指値  W指値

時間指定指値・成行

10 時 00 分になったら

成行  指値  P ▲ ▼

<例> 10時00分になったら、成行で発注する注文。

①発注する時間を設定して

②指定した時間になったら発注する注文を、「成行」か「指値」を選び指定します。

### ・時間指定取消付き指値

「〇分後までに」と指定された時間までに約定しなければ注文を取り消す自動売買

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ **時間指定注文** 引け前

指値・成行  取消付き指値  訂正付き指値  W指値

時間指定取消付き指値

指値 750.50 P ▲ ▼

発注完了より 15 分後 までに約定しない場合、取消

<例> 指値750.50Pが、発注完了15分後までに約定しなければ取り消しする注文。

①指値FASを入力します

②取り消しする時間を指定します。

# 注文方法の変更～成行注文

「〇時〇分になったら」「〇分後になったら」といった時間を指定して発注/訂正/取消できる自動売買で、「時間指定指値・成行」、「時間指定取消付き指値」、「時間指定訂正付き指値」、「時間指定W指値」の4種類があります。

## ●時間指定注文

### ・時間指定訂正付き指値

「〇分後までに」と指定された時間までに約定しなければ注文を訂正する自動売買

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ **時間指定注文** 引

指値・成行  取消付き指値  訂正付き指値  W指値

時間指定訂正付き指値

指値 755 P ▲ ▼

発注完了より 30 分後 までに約定しない場合

指値 753 P ▲ ▼

<例> 指値755.00Pが30分後までに約定しない場合、指値753Pに訂正する売り注文。

①指値FASを入力します

②訂正するまでの時間を指定します。

③条件に合致したら訂正する値段を入力します。

### ・時間指定W指値

W指値で指定された逆指値の価格条件か「〇分後までに」と指定された時間条件のどちらかの条件を満たした場合に注文を訂正する自動売買

自動売買

逆指値 W指値 土指値 トレーリングストップ **時間指定注文** 引

指値・成行  取消付き指値  訂正付き指値  W指値

時間指定W指値

指値 750 P ▲ ▼

値段が 751 P 以上 ▼ または

発注完了より 60 分後 までに約定しない場合

指値 751 P ▲ ▼

<例> 買い指値750.00Pが60分後までに約定しないか、値段が、751.00P以上になった場合、指値751.00Pに訂正する買い注文。

①指値FASを入力します

②値段の条件を設定して

③訂正するまでの時間を指定します。

④条件に合致したら訂正する値段を入力します。

# 注文方法の変更～Uターン注文①

新規建て注文の設定に続けてその注文が約定したら発注したい返済注文(転売・買い戻し)の設定も行えるUターン注文は、自動売買をより便利に活用できる注文方法です。

## ●Uターン注文

新規建て注文

執行条件	<input checked="" type="radio"/> 指値	条件なし	730	P	▲	▼
	<input type="radio"/> 成行	条件なし				
特殊条件	<input type="radio"/> 指定無し	<input type="radio"/> リレー注文	<input checked="" type="radio"/> Uターン注文			
パスワード			<input type="button" value="注文する"/>			

①新規建て注文の指定を行います。ここでは指値730.00P1枚買建。

②「特殊条件」の指定で「Uターン注文」を指定します。

③確認画面に進み「注文する」をクリックします。

返済注文の設定に進む

返済注文

新規建玉	<b>返済注文</b>	注文訂正・取消	注文約定照会	建玉可能額	証拠金シミュレーター
Uターン注文返済方法設定					
注文番号 <a href="#">20110620A02N15081839</a> で注文を受付ました。 続いてUターン注文の返済方法を設定してください。					
TOPIX先物 11/12 市場: 東京(夕場)					
売買	転売				
数量	1枚				
執行条件	<input type="radio"/> 指値	条件なし		P	▲ ▼ (制限値幅: 687.00P~987.00P)
	自動売買				
	<input checked="" type="radio"/> 逆指値	W指値	±指値	引け前訂正指値	約定±
	<input type="radio"/> 逆指値	値段が		P	▲ ▼ になったら
	<input type="radio"/> 成行	<input type="radio"/> 指値		P	▲ ▼
注文期限	2011/06/20(月)まで有効				
譲渡益税	申告分離				
<input type="button" value="確認画面へ"/>					

①返済注文の指定を行います。

②確認画面に進み注文を確定します。



Uターン注文ははじめに新規建て注文を設定し、次にその注文が約定したら発注される返済注文を設定します。

# 注文方法の変更～Uターン注文②

Uターン注文で指定できる注文は、指値、指値(引指)逆指値、W指値、±指値、引け前訂正指値、約定±指値、約定±逆指値、約定±W指値です。ここではまだ紹介していない3つの自動売買をご説明します。

## ●Uターン注文

【例】前提注文が750.00Pで新規買い約定した場合。

### ・約定±指値

約定単価に「+〇円」「-〇円」した値段の指値の返済注文を設定します。

①約定単価にプラスする値段を入力。

【例】→752.00Pの売り返済注文(利食い)。

### ・約定±逆指値

約定単価から「+〇円以上」「-〇円以下」になったら逆指値の返済注文を設定します。

①「〇円になれば」の条件を約定単価にマイナスする値段で入力。

②条件に達したら発注する注文を「成行」か「指値」を選び指定します。

【例】→748.00Pになれば747.50Pの売り返済注文(ロスカット)。

### ・約定±W指値

約定単価に「+〇円」「-〇円」した値段の指値の返済注文と逆指値を設定します。

①約定単価にプラスする値段を入力。

②「〇円になれば」の条件を約定単価にマイナスする値段で入力。

③条件に達したら発注する指値を約定単価にマイナスする値段で入力。

【例】→752.00Pの売り返済注文(利食い)

748.00Pになるのであれば747.500Pの売り返済注文(ロスカット)。

# 注文方法の新設～ Uターン注文③

東証デリバティブシステム「Tdex+」の稼働により新設されました「Uターン注文」+「指値(引指)」、「Uターン注文」+「引け前訂正指値」を紹介します。  
大証の日経225先物、オプション取引にもご利用できます。

## ●Uターン注文

【例】前提注文が750.00Pで新規買い約定した場合。

・引け前訂正指値

**NEW!**

逆指値 W指値 土指値 **引け前訂正指値** 約定土

引け前訂正指値  
指値  P ▲ ▼

プレクロージングになったら

指値 ザラバ最終価格 - ▼

指値  P ▲ ▼

①指値(条件なし)を出して

②約定しなかったらクロージング・オークションで

③指値を訂正する。  
ザラバ最終価格にプラスマイナスで指定するか、指値で指定するか選びます。

【例】→760.00Pの売り返済注文(利食い)。約定しない場合、クロージング・オークションになったらザラバ最終価格-10Pに指値訂正。

→ ザラバ最終価格が755.00Pの場合→指値745.00Pに訂正。



クロージング価格が756.00Pの場合→指値756.00Pで約定。

・引指

**NEW!**

指値 引指 ▼  P ▲ ▼

クロージング・オークションで訂正する指値を入力

【例】→クロージング・オークションになったら740.00P指値。

→ クロージング価格が740.00P以上の場合に約定。

寄り(新規)と引け(返済)で取引を完結させる「オープン・クローズ」の売買が、「Uターン注文」+「指値(引指)」の組み合わせにより可能になりました。

※注文期限は当日のみとなります。



東証デリバティブシステム「Tdex+」の制度変更はご理解いただけましたでしょうか？  
 詳細・最新情報は下記リンク先ページをご参照ください。  
 先物オプションが、末永く皆さまの資産運用のお役に立てることを心から願っております。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">先物・オプションの説明ページ</a></li> <li>• <a href="#">先物・オプションお取引ルール</a></li> <li>• <a href="#">先物・オプション手数料</a></li> <li>• <a href="#">先物・オプションお取引時間</a></li> <li>• <a href="#">先物・オプションQ&amp;A</a></li> <li>• <a href="#">お取扱商品の重要事項の説明</a></li> <li>• <a href="#">先物・オプションの動画セミナー</a></li> <li>• <a href="#">kabuステーションのご案内</a></li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">WEB審査手順</a></li> <li>• <a href="#">CME日経225先物(夜間先物取引)</a></li> <li>• <a href="#">オプション投資戦略</a></li> <li>• <a href="#">オプション・シミュレーター</a></li> <li>• <a href="#">証拠金シミュレーター</a></li> <li>• <a href="#">先物オプション速報ニュース</a></li> <li>• <a href="#">J-GATEのご案内(大証)</a></li> </ul> |
|---|--|

- 当資料は、資産運用の参考となる情報提供や、当社サービスや商品のご紹介/勧誘を目的としています。
- お取引の際は、約款・規定集(<http://kabu.com/service/clauses.asp>)、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)、お取扱商品の重要事項の説明(<http://kabu.com/company/policy/inducement.asp>)等を良くお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール(<http://kabu.com/service/rule.asp>)等を良くご理解の上、銘柄選択、投資時期、投資スタイル等、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任で行ってください。
- 証券投資は、価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は、必ず約定するものではありません。各商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ(<http://kabu.com/cost/>)等をご参照ください。
- 信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。また、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。お取引に際しては、信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引の契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- 掲載情報は2012年5月15日現在のものです。詳細および最新情報は当社ホームページ(<http://kabu.com/>)にてご確認ください。

商号:カブドットコム証券株式会社  
 金融商品取引業登録番号:関東財務局長(金商)第61号  
 銀行代理業許可番号:関東財務局長(銀代)第8号  
 加入協会:日本証券業協会、金融先物取引業協会



カブドットコム証券

わたしたちはMUFGです。